

助成者	柴田 京子	活動期間	2020年4月～2023年3月
所属機関	特定非営利活動法人 地球市民の会	職名	ミャンマー事業プロジェクトマネージャー

ミャンマー・シャン州インレー湖周辺地域における水質浄化啓発活動

—「みんなで湖を守る」を形にするために—

【活動場所】 ミャンマー シャン州南部インレー湖周辺地域

【事業目的】 インレー湖は、水質汚染や森林破壊、ゴミ問題など環境悪化に加え、観光開発における環境破壊の進行が懸念されている。このため、住民の意識を変え「みんなで湖を守る」認識を広め、地域的特徴と湖汚染の地域ごとの要因を把握した上で効果的な活動を実施する。具体的には、湖上地域、湖畔地域、周辺山岳地の異なる3地域で実践及び啓発活動を実施して、それぞれの活動が繋がることでインレー湖の環境を守る。

植林作業の集合写真



省薪かまど配布の様子



【活動内容】

- ①啓発活動：東洋大学と協働で実施した湖の水質検査の内容を含んだ教材を作成し、今後のシミュレーション動画なども活用した環境保全研修を9回実施し計391名参加。循環型農業研修6回実施し計123名参加
- ②植林活動：湖畔地へ10,610本、山岳地へ9,650本の植林を実施
- ③ゴミ活動：研修9回実施し計284名参加。ゴミ箱の設置（計237個）
- ④省薪かまど普及：無電化地域へ計255個配布

【活動成果】

コロナやクーデターの影響を受けながらも、活動日程を調整して予定した活動を完遂。植樹による収入で種や肥料を購入できた成功体験が他の村への活動意欲に繋がるなど、3地域の活動が面で広がっている事を実感できた。また村のリーダーたちがコロナの時期も、自ら研究して専門知識を持つなど本当のリーダーへ成長した。